

2002(平成14年)

October

広報

みやま

10 / 1

No. 624

トレーニングでさわやかな汗

総合体育館のトレーニングルームが、2倍の広さになり、リニューアルオープンしました。高齢者の人にもご利用いただける新しい機器の導入や、自分にあったトレーニング方法が相談できる部屋も新設されました。体力づくりや、ダイエットにさわやかな汗を流してみませんか。



▲体力づくりや、ダイエットにトレーニングルームを利用

2P 祝 敬老会

いつまでもお元気で

4P トレーニングルームが リニューアルオープン

10P みんなの広場

男女共同参画シンポジウム

15P INFORMATION

IT講習会他

22P 「ふるさとの旅日記」

東海道道中記(4)



▲トレーニング方法を相談

さわやかな汗を流しませんか

トレーニングルームが リニューアルオープン

総合体育館のトレーニングルームが2倍の広さでリニューアルしました。スポーツの秋、体力づくりに、ダイエットにさわやかな汗を流しませんか。

新しい機器も導入

これまでの機器に加えて、筋肉のコリをほぐしてくれる機器や、エアロバイク系の機器、おしりや内ももを引き締める機器など、みなさんのトレーニング目標に応じた機器の導入を行いました。

トレーニング相談室を新設

体育館では、若年層の人はもちろん、高齢者・女性の人にも利用していただくために、トレーニングメニューを相談できる相談室を新設しました。トレーニング指導士があなたの相談に応じます。

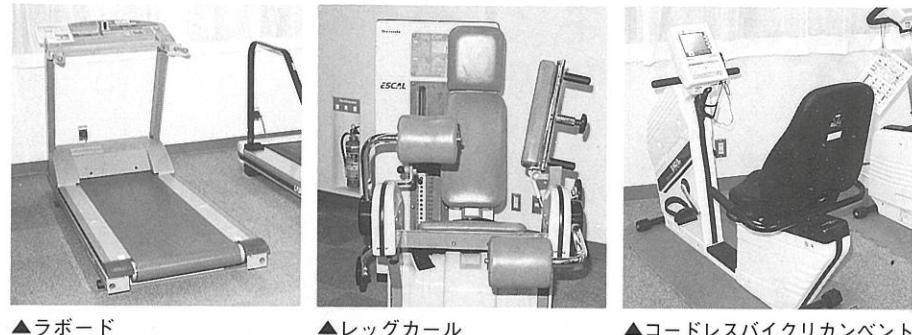
相談日：毎月第1火曜日 午後7時～9時

毎月第3金曜日 午前10時～正午



ご相談ください

トレーニング指導士
吉川 幸孝



トレーニングルームの機器（茶色字は新しく導入した機器）

ストレッチマット		身体全部分のストレッチを行います。
心肺機能系		
エアロバイク	自転車と同じ運動ができます。	
ラボード	歩くから走るまで自分のペースで運動ができます。	
ステアマスター	階段上がりと同じ運動ができます。	
クロストレーナー	もも上げ運動を強化させます。	
コードレスバイクリカンベント	背もたれが付いたエアロバイクです。高齢者向き。	
筋肉系		
ラットブルダウン	広背筋・上腕三頭筋など上背部の強化	
レッグエクステンション	大腿四頭筋など脚部の強化	
バタフライ	大胸筋など胸部の強化やバストアップに	
レッグカール	大腿二頭筋など脚部の強化	
ショルダープレス	三角筋・上腕三頭筋など肩部の強化	
トータルヒップ	大臀筋・腸腰筋など脚部の強化、寝たきり予防に	
レッグプレス	大腿四頭筋など脚部の強化やヒップアップに	
パワーアップ系		
バックエクステンション	背筋部など下背部の強化、腰痛予防に	
アブドミナルボード	腹直筋など腹部の強化、腰痛予防に	
スクワットラック	大胸筋・三角筋などの強化	
スーパーインプレスベンチ	上腕部と胸部の筋力強化	
循環疲労回復系		
ロイヤルチェア	脚部などの筋疲労回復の効果（エアーマッサージ）	
ローリングハイクラウン	全身の筋疲労回復の効果	
ベルトバイブレーター	筋疲労回復、血液循環の促進	
バレルローラー	筋疲労回復、血液循環の促進（部分的に行えます）	
カールストレッチベンチ	身体の柔軟性（ストレッチ）	
ツイストマシン	身体の柔軟性の向上	

区分	回数券	定期券
料 金	3,000円	3,000円
回 数	11 回	無限
期 限	なし	1か月

※町外者は上記料金の2倍になります。

トレーニングルームの使用料は1回（3時間以内）300円（町外者は600円）です。また、お得な回数券なども、体育館窓口で発行しています。

回数券・定期券も発行

トレーニングルームを使用するには、体育馆が実施する機器の取扱い講習会を受けた必要があります。
詳しくは、総合体育馆までお問い合わせください。☎ 0774(44)3700



▲トレーニング機器講習会

トレーニング機器講習会

トイレのイメージー新

（久御山中学校トイレ改修）

みんなが意見を出し合って学校のトイレを、明るくさわやかなかなものに。久御山中学校の北校舎のトイレ改修工事を夏休み中に実施。ともすれば、「汚い・臭い・暗い」という学校のトイレのイメージを一新し、明るく、清潔で、さわやかになりました。

トイレは憩いの場

トイレは生徒たちにとって、友だちと交流する場所としての役割も持っています。クラスとといった垣根を越えて交流し、身だ

しなみを整え、気持ちを切り替える「憩いの場」もあります。

トイレは自分たちのモノ

今まで学校設施の中で、トイレは、ともすれば「汚い・臭い・暗い」というイメージがありました。今回の改修では、自分たちのトイレをいつまでも大切に使ってもらうため、生徒や先生の意見ができるだけ取り入れました。生徒たち自身が「トイレに対する意識」を高め、自分たちのモノだという実感を持ち、自分たちで大切に使う、という習慣（マナー）を身につけてもらうこと目的としました。

4回の意見交換会

どんなトイレにするのか、設計の段階から生徒や先生も参加。教育委員会から先進事例やトイレの材質などの紹介。生徒会が全校生徒を対象に実施したアンケート結果



▲広くゆったりとした空間と大きな鏡

からの要望。先生から今後の管理面や利用を考えた意見が持ち寄られました。

意見交換会は、4回持たれ、模型で完成のイメージを確認しながらタイルの色、完成後のようなども協議されました。

今までトイレは、各階に東西2箇所ずつあり、それぞれ男女隣り合わせになっていました。今回の改修では、広くゆったりとした空間をつくるため、男女の間の壁を取り除き、西側は男子用、東側は女子用としてスペースを確保しました。

新しく改修されたトイレは、全体を明るくし、身だしなみを整えるための大きな鏡・臭いがこもらないよう、各2個の換気扇・消し忘れ防止、節電のため、自動感知による照明

トイレの改修には、様々なものの考え方があります。このたびの改修は、「参加型」のトイレづくりを通して、生徒たち自身の関心と意欲を引き出し、トイレが単なる排泄の場所ではなく、生徒たちの心と体を育てる重要な教育の場であるとの認識の上に

改修を終えて西田校長は、

「生徒が中心になり、自分の生活する学校のトイレを自分たちが考へ、改修後の管理まで自主的に考えて取り組んでくれました。トイレの改修がきっかけになって、公衆道德の基本を進んで身に付けるいい機会になりました」と思っています。

改修を終えて

トイレの改修には、様々なものの考え方があります。このたびの改修は、「参加型」のトイレづくりを通して、生徒たち自身の関心と意欲を引き出し、トイレが単なる排泄の場所ではなく、生徒たちの心と体を育てる重要な教育の場であるとの認識の上に

- 小学生まなびサポート**
学校の宿題や・自主学習・自由研究など、自習ができます。
●日時／10月12日(土)・26日(土) 午前9時～正午
●対象／町内在住の小学生
●定員／各20人(先着順)
●費用／無料
- 小学生陶芸教室**
粘土を使って「鉢」を作ります。
●日時／10月6日(日)・20日(日)・27日(日)(3回コース) 午後1時30分～4時20分
●対象／町内在住の小学4～6年生で、必ず3回とも出席できる人
●定員／16人(先着順)
●費用／600円
- 身近な野鳥観察会**
ゆうホールの送迎バスを使って、身近にいる鳥を観察します。

総合体育館
申込は10月1日(火)午前9時から
TEL.0774-44-3700
【休館日】毎週水曜日

トレーニングルーム利用者に、トレーニング相談日

ゆうゆうミニコンサート
美しい生演奏を聴いていただくミニコンサートを開きます。
今回は、2階交流ホールに場所をかえて「津軽三味線の曲弾きと尺八の演奏」をお楽しみいただきます。
出演は三弦「桂和会」のみなさんで、津軽じょんがら節などご存じの曲を演奏。
いま話題の津軽三味線を、身近にお楽しめいただける絶好のチャンスです。
入場は無料ですので、みなさんお誘い合わせのうえ、ぜひご来館ください。

日時 平成14年10月27日(日) 午後1時30分～2時
場所 2階交流ホール
日時 10月5日(土) 午前9時出発 11時30分解散
日時 10月5日(土) 午前9時～11時30分
対象 町内在住・在勤で18歳以上の人
定員 16人(先着順)
費用 無料

小学生バドミントン教室
メイニアリーナを無料で開放します。申込はいりません。お気軽にご利用ください。
●日時／①10月12日(土) ②26日(土) 午前9時～正午
●種目／①バスケットボール、小学生用バスケットボール、バドミントン、卓球、ソフトバレーボール、体力測定 ②小学生用バスケットボール、ファミリーバドミントン、ソフトバレーボール、バウンティニス、バドミントン

寄せ植え教室
庭先に映える寄せ植えを楽しめます。
●日時／10月28日(月) 午後1時30分から
●対象／町内在住・在勤で18歳以上の人
●定員／30人
●費用／3,000円(材料費)

中央公民館
申込は10月1日(火)午前9時から
TEL.075-631-1000
【休館日】毎週水曜日

トレーニングルーム利用者に、トレーニング相談日

ふれあい交流館 ゆうホール
申込は10月1日(火)午前9時から
TEL.0774-45-0002
【休館日】7日(月)・15日(火)
21日(月)・28日(月)
31日(木)

パソコン中級教室 「ワード使おう」
ワードを使って、「簡単な図形や画像」の挿入を学び、チラシを作成します。
●日時／10月22日(火)・24日(木)・29日(火)(3回コース) 午後7時～9時
●対象／町内在住・在勤で18歳以上の人
●定員／16人(先着順)
●費用／3,000円(資料代含む)

パソコン教室サポート窓口
パソコン教室を受講後、操作方法などでわからないことがあります。無料でサポートします。
●日時／毎週木曜日(24日・31日は除く) 午前9時～正午
●対象／町内在住・在勤で18歳以上の人
●定員／16人(先着順)
●費用／無料

夜空を観る会
天体望遠鏡や双眼鏡で、秋の星座や月の観察します。
●日時／10月12日(土)・26日(土) 午後7時～8時(受付は7時30分まで)
●費用／無料(星空に興味のある人なら、どなたでも参加できます。)
※ワード・エクセルの初心者向け講座は、町主催のIT講習会で開催されています。(15頁に掲載)

小学生ビデオ学習教室
国内外のすばらしい自然について、ビデオを使い楽しく学びます。
今日は「アメリカグランドキャニオン」です。
●日時／10月19日(土) 午後7時～9時
●対象／町内在住の小学生
●定員／18組(先着順)
●費用／無料

子育てサポート「ほほえみ」
子どもと一緒に遊び、みんなで子育てについてお話をしましょう。
●日時／10月11日(金)・18日(金)・25日(金)(3回コース) 午前10時30分～11時30分
●対象／町内在住の乳幼児とその保護者
●定員／50人(申し込みはいりませんので、当日直接お越し下さい。)
●費用／無料(ただし資料代は必要)

童謡を楽しむ会
先生のピアノに合わせて、童謡などを歌ってみませんか。
●日時／10月16日(水)・30日(水) 午前10時～11時30分
●対象／町内在住・在勤でおもむね50歳以上の人
●定員／各25人(先着順)
●費用／無料

大人ビデオ鑑賞教室
毎月、自然・紀行・音楽などの名作ビデオを鑑賞します。
●日時／10月16日(水)・30日(水) 世界の鉄道、庭園紀行 午後1時30分～4時
●対象／町内在住・在勤で18歳以上の人
●定員／各25人(先着順)
●費用／無料

小学生工作教室
木を使って「便利な、おりたたみイス」を作ります。
●日時／10月26日(土) 午後1時30分～4時20分
●対象／町内在住の小学4～6年生
●定員／16人(先着順)
●費用／500円

小学生科学教室
実験をおこして「いろいろな水の性質」を考えます。
●日時／10月20日(日) 午前9時45分～午後0時30分
●対象／町内在住の小学4～6年生
●定員／16人(先着順)
●費用／無料

ゆうホール臨時休館のお知らせ
ゆうホールは、館内の機械整備・点検のため、10月31日(木)は休館します。
なお、前日の30日(水)は、清掃準備のため午後5時で閉館します。

ふるさとの旅日記



第4回

東海道道中記(4)

熱田神宮から藤川宿へ

六月五日に淀を出立して今日までの五日間、晴天が続いている。この六月上旬は旧暦で、現在の七月中旬に当たり、直射日光も強く、道中の疲れは倍加したであろう。

田中定信ら江戸へ向かう一行は伊勢湾を渡り、宮宿（現名古屋市熱田区）に着いたのが八ツ過ぎ（午後二時ごろ）であつた。

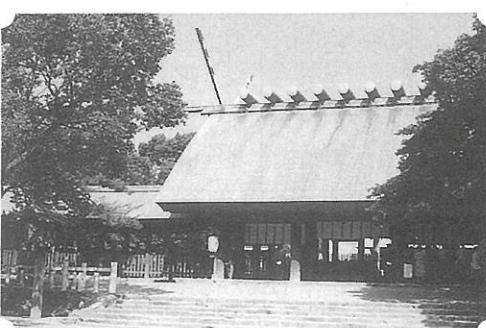
宮宿の宮とは熱田宮の略のことである。東海道の宿場となる以前は、鳥居前町として栄えていた。

慶長六年（一六〇一）に東海道の宿駅制度が整備されてからは、桑名への渡船場、そして美濃方面へ向かう陸路の分岐点として繁盛した。宿場の規模は、天保十四年（一八四三）の史料によると、旅籠が二四八軒、本陣は二軒であつた。東海道五十三宿の中では、旅籠の数がもっとも多く、船奉行所・船番所・問屋場もあつて、終日賑わいを見せていた。

一行は、この宿場の井筒屋伊兵衛方に旅装を解き、早速熱田宮に参拝した。「道中記」には、「熱田明神様へ参詣仕り候、左方石鳥井一本あり、石の灯籠大キサ式斗り春日形見事ニこれ有り候、

本社向い朱ぬり燈籠沢山これ有り候、道中安全諸願成就の祈りを込め申し候」とあつて、道中の安全と、助郷輕減の願いが成就することを祈っている。

この熱田宮は伊勢神宮に次ぐ由緒ある大社で、ご神体は、三種の神器の一つである草薙剣を祀る。一九万平方メートルの広大な神域



▲熱田神宮本殿

には名古屋最古の石橋（二十五丁橋）や、鉄砲の弾丸も通らないと云う「信長塙」などがある。「道中記」に記す「丈（六メートル）ばかりの春日燈籠とは、高さ八・二五メートルもある佐久間燈籠（佐久間勝之、寄進の燈籠）のことと考えられる。社域には樹齢一〇〇年を超える楠の大木などが生

い茂り、一行はその莊嚴と清浄な雰囲気に魅せられたことであろう。

翌朝、一行は宮宿を出立し、木綿の「鳴海紋」で知られる鳴海宿通り過ぎ、織田信長と今川義元が合戦した「桶狭間古戰場跡」を右方に見て、池鯉鮒宿手前の池鯉

鮒大明神に参詣した。

池鯉鮒の地名由来は、明神の池に鯉や鮒がたくさんいたことから、

「池鯉鮒」と書くようになったと云う。現在の行政区画では「愛知県知立市」、池鯉鮒明神も「知立神社」と記されている。

一行はここで休足せず、次の岡崎宿で昼食をとる。宮宿から岡崎宿までは約五里、宿場の手前を矢作川が流れ、川に架かる矢作橋は、東海道一の長い橋である。「道

中記」には、「八萩橋長百五拾四間有り、中程に番所あり」とある。児玉幸多監修の「東海道五十三次」には、東海道一の長い橋である。「道中記」によると、橋の長さは、二〇八間（約三七四メートル）とあつて、「道中記」より五四間（約九七メートル）も長い。恐らく、初めて目にする長大な橋のため、正確なことが分からず、田中定信は見聞した様子をそのまま記したのである。

一行が休足した岡崎の地は、徳

川家康の故郷であり、代々譜代大名が配置された城下町である。岡崎は、各地から商人も集まる宿場町として発達し、旅籠一二二軒、本陣三軒、問屋場などが軒を連ねていた。

「道中記」では、この岡崎宿の記述はなく、三里先の富士川（藤川）宿まで歩行し、万屋半兵衛方に泊る。藤川宿（現岡崎市藤川町）は、旅籠三六軒、本陣一軒と、宿場の規模は大きくなないが、東の新居宿から西の宮宿までの一〇宿が組合宿（協定旅館組織）となつていて、藤川宿は次の赤坂宿（三六宿）とともに、組合宿の取締りを務める宿場であった。したがつて最盛期の藤川宿は、旅館・茶屋などが一〇〇軒もあつたという。

さて、藤川宿を出立した一行は御油宿から東海道と分岐する豊川稲荷への街道にコースを変えていく。現在の感覚からすれば不思議なことのようであるが、参詣は物見遊山などではなく、助郷一八か村の思いを込め、改めて心願成就を祈るためのコース変更と考えることもできよう。

久御山町郷土史会会長
阪部 五三夫